

研究タイトル:

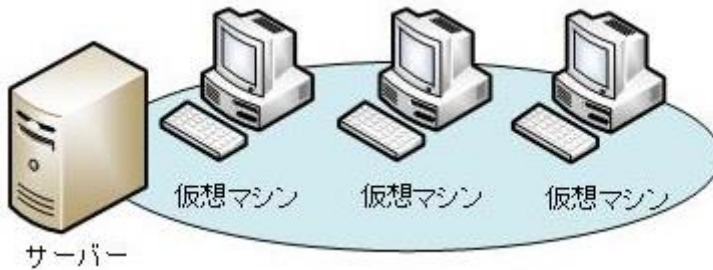
仮想化技術を用いたサーバの構築と運用

氏名:	佐藤 悦教 / YOSHINORI Satoh	E-mail:	ysatoh@tomakomai-ct.ac.jp
職名:	技術専門職員	学位:	-
所属学会・協会:	-		
キーワード:	ネットワーク, サーバアプリケーション, Web アプリケーション, データベース		
技術相談 提供可能技術:	コンピューターやネットワークに関する技術相談が可能です。		

研究内容: 仮想化技術を用いたサーバの構築と運用

1. サーバ仮想化

複数台の物理サーバを 1 台の物理サーバ上に仮想的に集約し, 利用する仕組み. 手法としてはハイパーバイザ型, ホスト OS 型があり, ハイパーバイザ型が主流となっています.



application	application	application
OS	OS	OS
仮想化ソフト	仮想化ソフト	仮想化ソフト
ホストOS		
ハードウェア		

ホスト OS 型

application	application	application
OS	OS	OS
ハイパーバイザー		
ハードウェア		

ハイパーバイザ型

2. 仮想化によるメリット, デメリット

(メリット)

- ・物理サーバ台数の削減による, 設置スペースの削減, 消費電力の削減
- ・効率的なサーバリソースの利用
- ・サーバをファイルとして管理

(デメリット)

- ・複雑なリソース管理
- ・耐障害性の対策強化によるコスト増加

提供可能な設備・機器:

名称・型番(メーカー)	